



年 組 名前

近年、日本では空き家の増加が、深刻な社会問題になっています。

背景には、人口減少や少子高齢化、都市部への人口集中など、さまざまなことがあるようです。あなたは、空き家の増加や少子高齢化、人口減少などについて、どんなことを思いますか。下の条件に合わせて書きましょう。

## 北斗星

## 空き家

♪つたのからまるチャペルでーと始まる「学生時代」は故ペギー葉山さん以降、多くの歌手により歌い継がれてきた。秋に紅葉したつたに彩られた洋館はさぞ風情があることだろう。

ただ、つる性の植物が茂りっぱなしの空き家となれば全く別物。詩人の故茨木のり子さんの作品「廃屋」は「つるばらは伸び放題」で、「戸さえなく」なつた「山中の廃居」の朽ち果てたありさまを容赦なく描く。

秋田市郊外でも最近、「売物件」の札が立つ空き家をよく目に見る。一方で立て札こそないが、全体の様子から人の出入りが途絶えていることが察せられる家屋も珍しくない。市街地にクマが出没する昨今、全く手入れされていない庭の草むらに野生動物が潜んでいないかと不安がよぎる。

1人暮らしの親が介護施設に入所後、実家を10年余りも空き家にしていた知り合いもいた。空き家にはそれぞれ事情があることはよく理解できる。

茨木さんの詩は「人が／家に／棲む／それは絶えず何者かと／果敢に闘つていることかもしだれぬ」と結ばれる。高齢化の波を受け、果敢な闘いを続けられなくなる家屋は増え続けるだろう。地方自治体だけでなく、国の問題として知恵を絞りたい。

15年ほど前、仕事で県境近くの山村集落を訪ねた。山あいの田んぼを維持し、清流を活用してワサビ栽培やイワナ養殖にも取り組んでいた。集落まで車で往復した際、所々に廃屋を目にして胸が痛んだ。集落の高齢化はさらに進んだことだろう。

△秋田魁新報2025年9月29日付より。  
記事は手直ししています。

## 条件

## 題名

- ・自分の思うことについて具体的に書くこと。

- ・◆の印から書き始め、改行をしないで続けて書くこと。

100字

120字

